



ABLE 法と CalABLE は、障害のある人々により大きな経済的保障を提供しています

California 州のより良い生活体験の実現 (CalABLE) は、障害を持つ人々が税制優遇の **ABLE** 口座を開設し、その中に SSI、SSDI、Medi-Cal などの公的給付を最大 100,000 ドルまで、失うことなく貯蓄することを可能にするプログラムです。それらの口座における収益には、適格障害費用 (Qualified Disability Expenses) に使用される限り、連邦所得税も California 州所得税もかかりません。連邦 **ABLE Act (ABLE 法)** の施行以前には、公的プログラムから給付を受ける個人が給付を停止されずに貯蓄できる金額は 2,000 ドルまでしか認められていませんでした。

背景

- ✚ 2014 年に、Obama 大統領は、Stephen Beck, Jr. のより良い生活体験実現法 (内国歳入法 (IRC) 第 529A 条)に署名しました。
- ✚ 2015 年には、California 州議会が、California 州での ABLE プログラムの実施を目的として、California 州のより良い生活体験実現委員会 (CalABLE 委員会) を設置しました。

資格要件

ABLE または CalABLE 口座を開設する個人は従来、遅くとも 26 歳までに障害が始まっている必要がありました。近年署名された **ABLE Age Adjustment Act (ABLE 年齢調整法)** により、2026 年 1 月 1 日以降、この年齢は 46 歳に変更されました。また、この個人は少なくとも以下のいずれか一つの基準を満たす必要があります：

- ✚ 障害により、補足的保障所得 (SSI = Supplemental Security Income) または社会保障障害保険 (SSDI = Social Security Disability Insurance) の受給資格が認められていること、または
- ✚ 障害および診断の「自己証明」を提出できること。つまり、その個人は、要求に応じて発行される、免許のある医師の署名が入った診断書を持っていることになります。

口座への拠出

ABLE 口座への拠出 (入金) は現在、年間で最大 19,000 ドルまでに制限されており、拠出を行える者は家族、友人、または受益者自身となっています。この口座の収益は非課税で積み立てができる、資格要件を満たす障害費用に充てられる限り、引き出しも非課税となります。

口座への拠出に影響する最近の更新には、以下の事項が含まれます：

ABLE to Work Act (勤労者 ABLE 法) : ABLE 口座の所有者で現在働いている人は、年間拠出限度額の 19,000 ドルを超えて、総所得に応じて最大 15,060 ドルまでの拠出が認められる場合があります。これらの追加拠出は、口座所有者が拠出を行う場合であり、かつその暦年に口座所有者または雇用主が退職プランへの拠出を行っていない場合に限定されます。

ABLE Financial Planning Act (ABLE 財務計画法) : 大学貯蓄用の「529 条口座」の資金は、両方の口座の受取人が同じである場合は、税金もペナルティーも課されることなく「ABLE 口座」にロールオーバーできます。移管後の資金は、引き続き ABLE の年間拠出限度額の対象となります。

貯蓄控除 : ABLE 口座の所有者で、自身の所得を ABLE 口座に拠出する人は、退職貯蓄拠出税額控除、すなわち「貯蓄控除」を利用できる場合があります。資格要件など、貯蓄控除の詳細については、[IRS のウェブサイト](#)をご覧ください。

適格障害費用

費用が「適格」とみなされるためには、個人の障害に関連し、個人の健康、自立、または生活の質の維持または改善に役立つものである必要があります。適格障害費用は医療費に限定されません。これには、教育、住宅、交通、雇用サポート、健康、予防および健康、支援技術、金融サービス、住宅改修、葬儀サービスなどの基本的な生活費が含まれる場合があります。

CalABLE 口座の機能

CalABLE 委員会は、California 州の口座が、以下を含む機能と利点を持つものと決定しました。

- ❖ 銀行口座からの定期的な引き落としによる自動拠出機能
- ❖ 家族や友人からの拠出を含むオンラインまたは小切手による入金
- ❖ SSA/SSI 給付の直接入金
- ❖ プリペイド式デビットカードの使用
- ❖ 競争力のある手数料と多様な投資オプション

口座の開設方法や投資オプション／手数料に関しては、[CalABLE.ca.gov](#) をご覧ください。

知事が署名した法律では、以下の重要な要素の概略が説明されています：

- ❖ California 州居住者の CalABLE アカウントは Medi-Cal による回収の対象になりません (SB 218)。
- ❖ CalABLE は全国的なプログラムであり、California 州居住者以外の参加も許可されます (AB 384)。
- ❖ CalABLE 口座は、金銭判決の執行を免除されます (AB 688)。



全米での ABLE プログラムの展開

一定の ABLE プログラムでは、州外居住者が ABLE 口座を開設できます。他州の ABLE プログラムについて知りたい場合は、次のツールをお使いいただけます：[ablenrc.org/compare-states](#).